



ききみみずきん

2022年春号 Vol.39

＜発行・編集＞喜多方市立図書館
 指定管理者 株式会社 図書館流通センター
 〒966-0822 喜多方市字柳原7503-1
 TEL:0241-22-1855



●<https://kitakata-lib.sakura.ne.jp>

4月～6月の図書館スケジュール

開館時間 平日 午前9:30～午後7:00 土日祝日 午前9:30～午後5:30

■ 休館日

4月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	★7	8	9
ト10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	★ち21	22	23
ト24	25	26	27	28	29	□30

5月						
日	月	火	水	木	金	土
ト1	2	3	4	★5	6	7
ト8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	★ち19	20	21
ト22	23	24	25	26	27	□28
29	30	31				

6月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	★2	3	4
ト5	6	7	8	9	10	11
ト12	13	14	15	★ち16	17	18
19	20	21	22	23	24	□25
ト26	27	28	29	30		

注目!

♡ 5月22日(日) 喜多方市立図書館竣工50周年記念行事

ト おはなしドライブ(午前11:00～11:30)

□ ユニットおりがみ教室(午前10:00～11:30)

ち ちっちゃなおはなしかい(午前11:00～11:15)

★ ちびっこタイム(午前10:30～12:00)

特別整理期間お知らせ

4月1日(金)～5日(火)は特別整理期間のため休館になります。

図書館からのお知らせ

喜多方市立図書館竣工50周年

現在の喜多方市立図書館の建物が完成して今年で50年になります。
 それを記念して2022年度には様々な催し物を計画しています。

★図書館50年のあゆみ展

図書館の50年を写真や資料で振り返る展示です。

★図書館竣工50周年記念品プレゼント

図書館の誕生日5月22日(日)限定でマスコットキャラクター「ミミィ」のグッズをプレゼントします。

★寄贈版画の一般公開

『モチモチの木』の挿絵等でおなじみ、滝平二郎さんの複製版画をロビーにて一般公開します。



昭和47年(1972)5月22日に現在の図書館は開館しました。当時は3階の民俗資料館はなく2階建ての建物でした。大正2年(1913)に当時の喜多方町長だった原平蔵氏が私財を投じて喜多方で初めての図書館「私立喜多方図書館」を開館してから59年後のことでした。

【参考】『喜多方市史 第10巻』喜多方市史編纂委員会(L212/キ)

この他にも楽しい催し物を計画中です。図書館ホームページや館内ポスターなどでご確認ください♪



マスコットキャラクター「ミミィ」

新刊おすすめ図書 ラインナップ！

毎週木曜日に新しい本が入ります！
どうぞお楽しみに！



『ボタニカ』

朝井 まかて/著 祥伝社 (F/ア)



小学校中退ながら独学で植物研究に没頭した植物学の父、牧野富太郎。東京大学理学部植物学教室に出入りを許され、新種の発見など目覚ましい成果を上げるが…。波乱万丈の人生を描く長編小説。

【一般コーナー】にあります。

『昔話の扉をひらこう』

小澤 俊夫/著 暮しの手帖社 (388/オ)



人生のヒントがたくさんあった昔話は、あたたかい目で人生の本質を語り、「大丈夫だよ」と励ましてくれる。国際的な昔話研究者・小澤俊夫が、その豊かな世界を案内する。日本の昔話14話、グリム童話3話も収録。

【一般コーナー】にあります。

『第三の人生は、後半へ続く!』

キートン山田/著 潮出版社 (772/キ)



声優・ナレーションの仕事を引退し、いまは野菜を作ったり、身の回りの断捨離をしたりしているキートン山田。自身の運命を変えた「ちびまる子ちゃん」についてや、これからの人生などについて綴る。

【一般コーナー】にあります。

こちらもおすすめ!!

- * 『六つの村を越えて髭をなびかせる者』
西條 奈加/著 (F/サ)
- * 『母の待つ里』
浅田 次郎/著 (F/ア)
- * 『寂聴さんに教わったこと』
瀬尾 まなほ/著 (910/セ)
- * 『あなたを変える行動経済学』
大竹 文雄/著 (331/オ)
- * 『日本人の宿題』
半藤 一利/著 (914/ハ)

新刊おすすめDVD/CD ラインナップ！

視聴覚資料が入りました！
ぜひご利用ください。

<DVD>

- * 『蜜蜂と遠雷』 (D778/ミ)
出演：松岡 茉優/松坂 桃李[ほか]
- * 『アルキメデスの大戦』 (D778/ア)
出演：菅田 将暉/館 ひろし[ほか]
- * 『新感染』 (D778/シ)
出演：コン ユ/チョン ユミ[ほか]
- * 『決算!忠臣蔵』 (D778/ケ)
出演：堤 真一/岡村 隆史[ほか]



<CD>

- * 『YOUR STORY』 (C290/ジ)
歌：JUJU
- * 『韓国ドラマテーマ ベスト』 (C260/カ)
演奏：にと まいこ[ほか]
- * 『深海の街』 (C290/マ)
歌：松任谷 由実
- * 『あかちゃんのうた』 (C990/ア)
歌：直井 亜紀



特集：『コロナ禍に生まれた物語とドキュメンタリー』

コロナ禍を題材にした小説やドキュメンタリーを取り上げました。今現在も収束への出口が見えない状況ですが、ここで少しこの状況を振り返ってみませんか。今後の新型コロナウイルスとの向き合い方のヒントが得られるかもしれません。

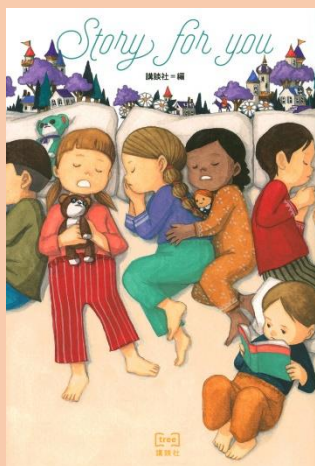


誰ひとり取り残さない社会へ

『コロナ貧困』

藤田 孝典/著 毎日新聞出版 (368/フ)

コロナ禍の中で、ごく普通の人があっけなく最下層へ落ちてしまう時代……。本書は敏腕ソーシャルワーカーが、コロナ禍で浮き上がった日本の貧困問題を見つめ、それを打開するための提言がされています。他人事ではない我々の問題として考えることができる一冊です。



物語があなたに寄り添います

『Story for you』

講談社/編 講談社 (913/ス)

総勢62人の作家によるファンタジー、ミステリ、青春などの様々なジャンルのコロナ禍をめぐる物語が集められています。読後に、思いがけず気持ちが軽く感じるショート・ショート集です。一息つきたいときにおすすめの物語が揃っています。



コロナの時代を生きる全ての人へ

『コロナの時代の僕ら』

パオロ・ジョルダノ/著 飯田 亮介/訳 早川書房 (974/ジ)

ローマに暮らすイタリア人作家によるエッセイです。本書には、感染症に対する科学的な視点と、正しく恐れる力を手にするためのヒントがあります。自由に行動することが制限されている今現在の日々を無駄にはしたくないと思わせる一冊です。

ミミイの図書館レポート 『図書館活用編』

図書館は本を借りるだけでなく、様々な活用方法があります。

図書館の活用の仕方を知って、より楽しい図書館ライフをおくりませんか♪



【マスコットキャラクター】

『ミミイ』

その①催し物に参加しよう

〈おはなしドライブ〉

毎月第1・2・4日曜日

11:00~11:30

〈ちっちゃなおはなしかい〉

毎月第3木曜日

11:00~11:15

〈ユニットおりがみ教室〉

毎月最終土曜日

10:00~11:30

〈ちびっこタイム〉

毎月第1・3木曜日 10:30~12:00

その他にも、様々な催し物を企画しています！
みなさんのご参加をお待ちしています。



その②図書館の情報をチェックしよう



FMきたかた(78.2MHz)

『喜多方図書館ラジオ・ナビ』 毎週火曜日18:00~
図書館の最新情報を知ることができます。

図書館ホームページ

イベントのご案内や、図書館だよりのバックナンバー
を見ることができます。蔵書の検索もできます。

図書館だよりの

『ききみずきん』(一般向け・年4回)、『喜多方図書部』
(中学生向け・年2回)、『わくわくとしょかんメール』
(小学生向け・年4回)の3種類を発行しています。

広報きたかた『本との出会い・・・』

新刊は一般向けと児童を紹介。催し物や休館日のお知らせが載っています。

その③サービスを上手に活用しよう



〈複写〉

図書館で所蔵している本や新聞・雑誌を著作権で
決められた範囲内でコピーすることができます。

※複写代として**白黒1枚10円、カラー1枚30円**
いただきます。

※新聞・雑誌の最新号は著作権により、次の号が
でるまで複写することができません。
ご了承ください。

〈予約〉

本が貸出中の時には、予約をすることができます。
予約する方法は2つあります。

(1)『予約・リクエストカード』に記入して、カウン
ターで予約をする。

(2)カウンターで仮パスワードを発行してもらい、
図書館ホームページから予約をする。

検索機(OPAC)からも予約することができます。

※予約は3冊まで。パスワードは変更できます。

【編集後記】 今年、雪も多く寒さも厳しい冬でした。春になるのをどれだけ待ちわびていたことか。今年、喜多方市立図書館竣工50周年を迎えます。図書館のマスコットキャラクターの名前も決定しました。今年度も、図書館と図書館マスコット『ミミイ』をよろしくお願いたします。(Y・O)